



大町市キャラクター
おおまびよん

／お互いさまのまちづくり

第167号

平成25年12月1日

社協 おおまち

雪かきで困っている人が大勢います。



雪かきができる
あなたの助けが必要です!

詳しくは、2ページ以降をご覧ください。

主な内容は

- ◆特集！高齢者宅の除雪……………2～4ページ
- ◆主な出来事……………5ページ
- ◆特別会員名簿……………6～7ページ

- ◆心配ごと相談日程……………7ページ
- ◆お知らせ
年末年始公衆浴場臨時営業日ほか……………8ページ

特集！身近な困りごと みんなで考えよう！

「雪かきは誰がやるの？」 ～高齢者宅の除雪～



気象庁発表の3カ月予報では、12月に入ると平年に比べ冬型の気圧配置が強く、気温は平年よりやや低く、日本海側では平年に比べ曇り、雨、雪の日が多いと発表されています。

冬期間は冬ならではの景色やスポーツが楽しめる反面、降雪時の雪かきや除雪作業は大変なものがあります。前回広報で特集したとおり、大町市はさらに一人暮らし高齢者や高齢者世帯が増えていくと予想されています。

高齢者世帯では、雪かきなどで苦労されている方が大勢います。そんな現状について考えてみましょう。

当事者の声 — 雪かきはどうされていますか？

雪かきは大変…
買物バスがあれば…

中原町

江津 文子さん



雪かきは、近くにいる家族がやってくれる。家族のない方は大変かと思う。雪が降ると困るのは買物。私は家族に頼んでいるが、押し車で買物に行くお年寄りをよく見る。危ないと思う。買物バスがあれば助かるなと感じる。

雪かきは
大切な仕事…

野口

西山 次子さん



雪かきは自分でやっている。自分でできることは幸せだと思う。屋根雪も3年前までは自分で降ろした。近所の方に心配されてからは業者に頼むようになった。雪かきをしないと外出するのに大変。家に閉じこもりの冬は、雪かきが大切な仕事の一つ。

雪のことを考えると、
前途多難…

千見

若林 政吉さん
妻 英子さん



新聞配達や郵便も来るので、降り始めの雪が軽いうちにかいている。二人とも90歳を過ぎ、大変だ。困るのは、屋根から落ちた雪の片付け。雪のことを考えると前途多難。今年の冬は支援員にお願いしつつ、体調を考えられる限り二人でがんばりたい。

大町市内の雪かきの取り組み紹介 ～公的サービスから地域の支え合いまで～

生活支援員の派遣

高齢者世帯等へ生活支援員を派遣し、除雪作業を行う。

対象者 高齢者世帯等
利用料金 30分 50円（依頼者負担）
サービス内容

玄関先から道路までの間で、人が通れる幅の除雪。

申込先 市福祉課

高齢者・介護保険係



シルバー人材センター

退職者や高齢者の生きがいと健康増進を目的に軽微な就業を提供しているのがシルバー人材センター。

利用料金（事務費を別途7%いただきます。）
（雪かき）1時間 1,500円
（雪下ろし）1時間 2,000円
※雪下ろしは1階屋根のみ

作業員不足により、新規の除雪要請は受けられない状況です。



小地域福祉ネットワーク

自治会を単位として、組織化されているネットワーク。地域の状況に合わせた助け合いの除雪活動がされています。

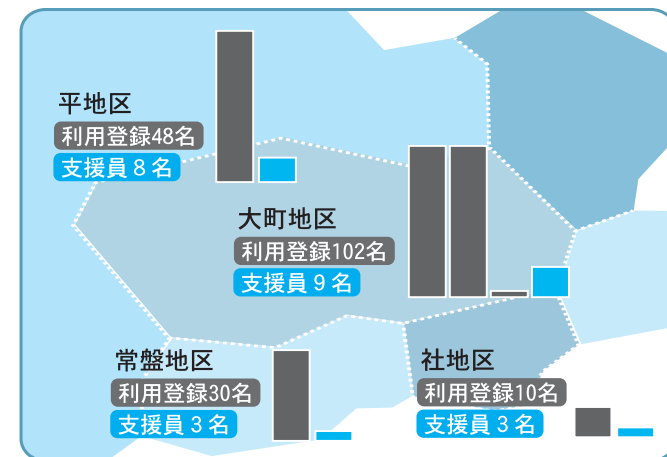


雪かきのできる方 急募！～生活支援員～

雪かき利用登録者が約190名で、1シーズン約1,800回の除雪依頼があります。現在支援員は23名。一人で20軒を担当している方もいます。皆さん降った雪は、できるだけ早く片付けたい仕事。でも、支援員が足りず、中には、午後になってようやく雪かきに行けるお宅も。あなたの力を貸してください。

支援員申し込み先

JA大北南部包括支援センター（ふれあいプラザ内）
TEL 0261-21-1702



※昨年の利用者数と現時点の支援員数です。
※八坂、美麻地区はシルバー人材センターが受託しています。

—住み慣れた地域に住み続けるために— 地域の中で考えよう！ 雪かき支援

皆さんの地域では、雪で困ったことはありませんか？ 例えば…

- ・高齢のため自分で雪かきができない
- ・隣の家の屋根雪が落ちて危ない
- ・公民館の除雪、人出不足
- ・通学路雪で狭くなり危険



まずはできそうなことから — 他での取組事例 —

地域の施設を共同除雪

公民館や神社、防災倉庫など地域の施設の雪かきや雪下ろしを皆で除雪。

地域を歩いて冬の点検

年1回地域をパトロールしてどんな雪問題が起きているか確認します。

除雪ボランティア隊

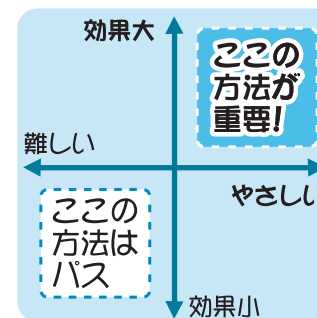
地域住民で除雪ボランティア隊を組織し、高齢者宅などの除雪をしています。

まずは、地域をよく見て考え話し合おう！

除雪に限ったことではありませんが、自分の住む地域にはどんな困りごとがあるのか考えることが大事。考えた後は、皆でその困りごとについて話し合おう。

発見した課題から、解決方法を考えよう！

発見した課題の中で、最初は「できる」「できない」にこだわらず、アイデアを出し合しましょう。その中で、効果が大きくて簡単なものから取り組めばどうでしょうか！



「地域除雪活動」を住みよい地域づくりのきっかけに

除雪作業の大変さは、雪国で生活する人たちが避けては通れない課題。雪は日々の生活と密接に関係しており、地域除雪活動はまさに地域づくりの「きっかけ」といえるでしょう。地域の除雪活動が、地域を知ることにつながり、住民どうしのつながりが強くなり、結果除雪だけでなく、他の自然災害に対しても強い地域づくりにつながります。さらには、年間を通じ誰もが安心して暮らし続けることができる地域となります。

「地域の雪問題、みんなで考え、力を合わせて解決していく」

皆さんの地域でも実践してみませんか。（大町市社会福祉協議会）



雪かき支援をされている皆さんに聞きました



●自治会単位の除雪が理想



生活支援員
平上原
石田 純二さん

生活支援員になって8年。きっかけは市広報の募集記事を見て。現在は、10件以上のお宅を担当している。本来は、隣近所での支え合いで雪かきができればと思う。自治会単位で、除雪をできるシステムができれば理想。自治会未加入者も多い。自治会は地域の皆さんとつながるいい手段だ。未加入のまま年をとるとどうなってしまうか心配。

●隣近所で除雪活動…



小地域福祉ネットワーク
大町三日町さん会代表
窪田 英雄さん

一人暮らしの方が増えている。その中で除雪支援が必要な方を決めて、そのお宅の近所の方へネットワークとして除雪を依頼している。皆快く引き受けてくれている。大雪の際は、1階部分の屋根雪をネットワークボランティア会員の男性で降ろしに行く。除雪は日常生活の一部。隣近所を助けたいので今後も支援を続けていきたい。

●「ちょっとしたずく」それが大事



常盤須沼
高岡 能さん

近所の雪かきをしている。庭木を切ったり畑を起こしたりとお付き合いをしている隣近所。雪かきしないと外出もできないし、お客さんにも迷惑をかける、普段付き合いの延長で雪かきを。無理をせずに、自宅の雪かきのついでにやっている。ボランティア活動とか特別なことをしているとは思っていない。ちょっとしたずくをだすことで、喜ばれることはあると思う。

●雪かきは、大切な支援の一つ



生活支援員
美麻青具
宮沢 重勝さん

雪かき支援を始めて5～6年になる。地域でお世話になった恩返しという気持ちで、丁寧な雪かきを心掛けている。高齢者が増えてきている中で、雪かきは切実な問題。大切な支援の一つだと考える。雪が積もると不安になり心細いもの。日常生活が心配なく過ごせるよう、気持ちの和らぐお手伝いができたらと思って今年も雪かきに精を出したい。

●誰かがやらなければ



生活支援員
平西原
中村 悦夫さん

制度発足時、事務局の農協担当者に誘われ15年になる。20軒のお宅を担当し、降雪の度、除雪をしている。軒数の多さから、移動にも時間を取られる。朝4時に自宅の雪かきをして、各家を回っている。大変ではあるが、誰かがやらなければならないこと。支援員の負担を軽減し継続してもらうには、もう少し支援員が増えないと。

●屋根の雪おろしが課題



民生児童委員
平仁科郷
小林 正二さん

仁科郷、木崎、白樺を担当。大町北部は、高齢者宅の雪下ろしが課題。自分で降ろすには危険だし、業者を頼むと料金の負担がある。雪下ろしをしないわけにもいかない。切実な問題。

冬期間は高齢者の交通手段が課題。デマンドタクシーのようなシステムがあれば、助かる方が多いのではないかな。

あの日、あのとき…

市民ふれあい広場 ー復興支援イベントー

10月5日(土)

大船渡市物産販売



▲ 大船渡市よりスタッフの方に
来ていただきました。

▼ やつぱり本場のさんまはうまい!

さんままつりinおおまち



長蛇の列となり、大盛況でした。



あっという間に完売!
ありがとうございました。

義援金報告

ご協力ありがとうございました

市民ふれあい広場では、さんままつりをはじめ各ブースで義援金の募集を行い、多額のご協力をいただきました。

募金額 **240,030円**

義援金は、全額岩手県大船渡市社会福祉協議会へ送金しました。

社会福祉功労者表彰 市民ふれあい広場 オープニングセレモニー

● 福祉功労者 (敬称略)

《本会会長》黒岩良介 《本会役員》上條昭雄
《民生児童委員》窪田雪江、権田道男、原 弘、
傳刀紀子、林 幸子、松倉俊雄、
青木亮佐、内川三郎、伊藤理恵子



《保護司》伊藤 昭 《心配ごと相談員》清水明子
《社会福祉事業団体》松島文子、飯島重夫、鷺澤徳司、
柳澤滋益、吉家幸夫

《模範団体》おはなしを読む会「風車」、
大町の福祉を考える会、ちいさいおうちの会、
おはなしの会「やしろ」
大町北小学校PTA読み聞かせサークル「おはなしスマイル」、
ミルフィーユ、大町東小読み聞かせボランティア、
大北愛犬クラブ

《功績顕著者》 小林卓一、勝川嘉平

● 感謝状 (敬称略)

大町市老人クラブ連合会

赤い羽根共同募金

一小学生の協力による街頭募金運動ー
10月5日(土)・6日(日)

運動をした小学生の声

- 「わー、1000円札入れてくれた!」
- 「大町市の人って優しい人がたくさん
いるんだなー」

市内小学生の協力による街頭募金運動を行いました。
たくさんの方にご協力いただきありがとうございました。



市民ふれあい広場 (10/5)



ザ・ビック大町店 (10/6)

社協会費のご協力ありがとうございます

社協会費は、社協の運営や各種事業を円滑に推進するための大切な財源です。

本年度も、皆様のご協力により、一般会費「7,744世帯 4,647,200円」と特別会費「762名 2,286,000円」のご協力をいただきました。ご報告とともにお礼申し上げます。この会費は、ふれあい福祉センター・ボランティアセンター事業に活用させていただいております。今後も、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

本年度ご協力いただいた特別会員の方々は次のとおりです。(順不同、敬称略)

ご協力いただいた会費は、地域活動団体やボランティア団体の活動補助として、還元させていただいております。



「小地域福祉活動」
借馬ぬくもりの会交流会の様子
(小地域福祉ネットワーク)



「声で届ける広報紙」
録音風景
(大町市朗読グループかっこう)

特別会員名簿

大町地区

会員数329人

【三日町】

峯村忠文
田中宏幸
飯島豊子
吉田聡子
飯島重夫
嶺村佳正

【北山田町】

坂中正男

【俵町】

胡桃沢市造
北沢一雄
中村治貴

窪田雪江

丸山 昇

合津寿美

小松信吾

鎌倉貞夫

小日向忠

八木 聡

小林公一

竹村二郎

伊藤 皓

小竹良夫

縣 和彦

西山 深

小山千里

矢下一郎

田中けさ子

降旗恵子

中島 滋

【不二塚町】

伊東四郎

【東中原町】

北原恭子

【大黒町】

西澤千恵子

平林多喜男

伊藤雄一郎

荒井和比古

江津 康

宮尾 巖

北沢文子

鎌倉一幸

西澤範成

曾根原鞠子

松林医院

御早川組

遠藤好一

御フリハタ家電

北澤紀男

【相生町】

丸山貞子

工藤行雄

鈴木健夫

大町作業用品(有)

信 越 飾

金原鐵男

大信土建

黒岩良介

戸谷税務会計事務所

伊藤金物商会(有)

佐藤歯科医院

丸山正博

【九日町】

塩原義夫

羽田達治

中村 正

腰原道子

(有)奥村印刷所

伊藤幸子

横川商店

眞島 康

曾根原きく子

北澤芳子

北村喜男

森 良子

【六九町】

降幡光恵

大日向志郎

高橋商店

横沢賢樹

要野栄宏

田中林治

宮澤 健

高橋 厚

佐々木里子

諏訪義一

勝野育子

横山和彦

丸山良子

勝野太彦

【上仲町】

宮下幸久

市野屋商店(有)

(有)北福島

柴田裕久

東林士郎

【下仲町】

諏訪光昭

横澤厚信

【八日町】

金原磨智子

石曾根佐和江

曾根原由次

服部秀夫

勝野直久

カネ政齋商店

割烹稲穂

【神栄町】

寺島孝子

関口幸徳

松澤節子

三原 清

吉原みつ

岡 秀子

中島政子

奥原クリニック

中牧盛登

武井美恵子

富田健治

江端昭二

丸山芳美

松澤節子

社整骨院

八幡繁美

遠藤内科医院

村山 司

横澤正宏

小林益男

勝野礼二

宮崎東明

宮島 久

高橋佑武

山口秋男

平林秀一

赤羽健次

堀田 洋

北澤正善

三原銃三

西澤 要

志賀一夫

丸山鉄男

松井栄一

山口利之

【五日町】

曾根原由紀子

曾根原秀子

渡辺知子

林 昭子

中牧豊光

曾根原孝彦

百瀬 博

宮島みち子

神社正幸

【旭町】

高野ヒデ

北沢善一

山口智也

藤林 泉

相沢文子

医療法人創志会

高橋清治

山崎武子

西山晴子

宇留賀一治

宮田喜幸

【仁科町】

千村 翠

永井眼科医院

カメラの太陽堂

須沢達雄

五十嵐哲夫

松 栄 屋

相模一男

飾 俵 屋

七 倉 荘

小林宏伸

吉沢俊郎

高木貞子

神戸清重

【日の出町】

小松うどん店

山本英紀

【高見町】

砂田繁雄

小沢製麺所

村田屋菓子舗

【東若宮町】

新津袈裟三

市川袈裟之助

【南原町】

上條昭雄

原 弘

伊藤 弘

井澤 厚

北澤健二

高橋克好

羽賀教雄

吉沢 正

沢口千央美

【堀六日町】

小野寿太郎

齋藤昭二

川本嘉瑞義

寺島皆美

大 沢 寺

宮崎 洋

奥原八千代

古川俊世

新井福雄

平野俊雄

西山千明

柳澤芳文

飯澤茂雄

中村健七

小林久彦

西澤潤一郎

吉澤義雄

【東町】

近江 融

田中淳介

平林哲郎

西澤昌一

折 弁

【山田町】

長沢 明

千葉彬司

傳刀紀子

【下白塩町】

三原真沙

松島文子

【白塩町】

金原民枝

北澤房見

伊藤昌次

飯嶋一男

伊東泰顕

伊藤珠美

中澤香代子

【大原町】

宇田糸子

原山立身

太田 實

小日向とみ子

宇田義一

中村清治

中村英子

竹村松雄

滝澤多恵子

【栄町】

鷲澤徳司

合津今朝吉

安土十三

山岸 昇

出口四郎

関 清美

深沢慶子

【若原町】

駒澤史崇

吉澤紀夫

丸山純生

【宮田町】

成澤ひさ子

西沢正敏

武内元雄

黒部電業舎

松坂恵子

大八木善彦

西田 均

【幸町】

牛越裕子

松田安正

吉原貞安

駒沢一明

勝野久代

宮沢吉高

平林 幸子

二條孝夫

【北原町】

小林利治

平林良一

荒井常男

栗林 靖

宮田 昇

犬飼信夫

栗林 重

宮尾正俊

平林孝一

太田 正

平林秀敏

江津澄枝

長沢康雄

峯 廣

堀 堅一

横沢 健

平林泰介

【十日町】

西沢敏美

吉澤すみゑ

県 信

三溝昌範

栗林 敏

大沢秀雄

井内猛男

宮坂善孝

勝野 実

市川秀乗

竹内紀雄

松島濱乃

(有)今溝建材

戸谷 誠

勝野邦朋

柳沢英幸

【高根町】

荒井 要

太田忠雄

倉科昭雄

宮澤正博

大嶽富夫

中村皆司

矢口三男

原山 久
荒井 剛
青木亮佐
勝野忠次
太田直人
荒井俊光
古畑春男
降旗 正
老野 趙
降旗豊美
奥原常弘
荒井日出登
降旗宏忠
牛越幸子
奥原愛高
古畑文門
宮沢精二
【上一】
佐々木清市
小林公男
鳥羽繁雄
中島節子
北原健吉
降旗徳英
倉科健夫
下條信一郎
宮下 信

山崎孝之
北澤 学
清水岩根
清水美和子
藤巻 正
伊藤秋男
柳澤八重子
吉井治人
藤巻幸男
田中幸雄
渡辺磨須子
花岡武久
中山鈴江
藤巻隆二
岡江たけ子
藤巻 寿
伊藤 昭
奥原文登
中村敏朗
小野峰敏
丸山正美
藤巻繁人
藤巻 昭
藤巻建彦
藤巻智子
藤巻芳雄
丸山 剛

藤巻 守
宮原 洋
藤巻カヲル
中山晴之
山本陽東
吉岡 敏
中村忠政
斉藤 豊
中村 勲
松田 滋
菅野谷子
内川三郎
社地区
会員数90人
【宮本】
松田富子
一志尚美
松田昌子
矢口博文
遠藤照子
一志 裕
宮崎栄介
内山侑子
山岸正昭
遠藤道代
百瀬泰慶

遠藤 幸
太田みつ子
清水憲一郎
【関田】
柳澤滋益
松田 崇
菅根原通夫
五十嵐孝
菅根原喜久男
遠藤正人
柳沢博文
降幡 司
【菅根原】
降幡芳夫
松田信一
松井輝久
降幡今朝俱
降幡順治
降幡哲夫
山田重雄
横沢善明
【山下】
永田三代子
大北石油錦
矢口一夫
内川 篤
山岸敏忠

内川英一
山岸安智
内川もとみ
ツカサ工業㈱
大日向功
矢口一平
内川 孝
内川正宣
矢口貞夫
内川 亨
山岸 傳
内川 健
竹内直彰
内川慶子
【社団地】
大日方憲
【館之内】
中島 弘
原 政弘
伊藤安子
中島澄夫
伊藤芳美
浦野仁美
吉竹行仁
佐藤武夫
北林 健
原 務夫

松田 順
中島満知良
原 忠廣
西沢運之
【松崎】
降旗 寛
飯塚宏子
降旗やすゑ
洪田見博
飯島敏宏
中川嘉捷
降旗 弘
遠藤久五
関 一人
中山英司
太田栄治
鎌倉 久
伊藤 忍
高橋恭男
飯島橋雄
藤沢弥五衛
高橋鴻生
平林俊彦
八丁 真
飯島勝幸
降旗和幸
丸山ひまよ

高橋寛二
川井健三
小松公代
降旗 孝
八坂地区
会員数54人
【大平】
縣 義盛
縣 俊美
小林岩子
縣たづみ
北澤伸夫
降旗 剛
吉原一八
平林 操
塚田重郎
北澤千代司
北澤良知
竹本明信
遠藤博仁
降旗初美
【石原】
北澤豊繁
小柳嘉美
麻田俊一
大澤 弘

北澤正子
小柳孝男
松下忠晃
北澤徳重
松下輝好
中島喜一
北澤久男
【切久保】
勝野一由
勝野 明
仁科克彦
酒見祐吉
勝野照治
石川雄三
勝野健一
仁科幸知代
【中央】
勝野 功
鳥屋隆一
丸山喜彦
松井一美
鳥屋寿和
大庭正一
【野平】
坂井欽吾
坂井好子

小林英樹
坂井一久
坂井義幸
鮎井洋一
市河千春
山崎政宏
中村清和
【舟場】
内山和典
大日方宗仁
南澤 靖
内山善次郎
大日方隆
美麻地区
会員数27人
【大塩】
山本正伸
清水明子
大庭真一
竹内千代子
【二重】
吉沢孝夫
飯沢壮一
飯沢 要
飯沢義昭
塚田寛政

北沢伊純男
小林敏文
佐藤修一
大塚裕明
【新行】
酒井周一郎
種山彰夫
和田俊彦
小林義典
【青貝】
北沢和也
高橋 功
伊藤敏子
江津文人
【千見】
津滝修身
下條秀則
西條豊平
清水一弘
松下喜登子
松下豊明

事前予約にご協力ください。 ☎22-1501 (大町市) 大北地域心配ごと相談日程 12月・1月

12月

開催日	時 間	相談内容	担当者	場所	開催者・連絡先
12月2日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22 - 1501
	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
12月9日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
12月16日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
12月10日(火)	13:30～15:30	なんでも相談	心配ごと相談員		
12月24日(火)					
12月4日(水)	13:00～15:00	生活相談 人権相談	民生委員 人権擁護委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62 - 9000
12月10日(火)	13:00～16:00	人権・心配ごと相談	人権擁護委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72 - 5000
12月11日(水)	13:00～16:00	心配ごと相談	司法書士 民生委員	小谷村開発センター	小谷村社協 ☎82 - 2430

1月

1月20日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員	大町市 総合福祉センター	大町市社協 ☎22 - 1501
	13:00～15:00	司法書士相談	司法書士		
1月27日(月)	13:00～16:00	心配ごと相談	心配ごと相談員		
1月14日(火)	13:30～15:30	なんでも相談	心配ごと相談員	やすらぎの郷	池田町社協 ☎62 - 9544
1月28日(火)					
1月8日(水)	13:00～15:00	生活相談	民生委員	ゆうあい館	松川村社協 ☎62 - 9000
		人権相談	人権擁護委員		
1月15日(水)	13:00～15:00	心配ごと相談	司法書士 人権擁護委員 民生委員	白馬村保健福祉 ふれあいセンター	白馬村社協 ☎72 - 5000

◎お気軽にご相談ください。
このほか、【常設相談】土日
祝日を除き毎日受け付けて
います。 ☎22-1501

★電話相談 どんな悩みごともお気軽にどうぞ。

★日常生活自立支援 障がい者・高齢者の方で、ご自分で判断することが難しく、
日常生活や財産管理についてお困りの方。

★ボランティアセンター(社協内) ボランティアについての相談。

愛称決定『さわやか号』

福祉輸送サービス車の愛称について、厳選なる審査の結果「さわやか号」に決定しました。

入選作品を応募された方は、来年開催予定の大町市ボランティア交流研究集会で表彰します。

応募していただいた皆さん、ありがとうございました。



総合福祉センターの増築 (障がい者の活動場所) 工事が 始まります

期間中、工事車両等の搬入や機材の騒音等で大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

工事期間

平成25年11月末～

平成26年3月末



大町市総合福祉センター「公衆浴場」からのご案内

ご好評につき
今年もやります!

年末年始の臨時営業!!

年末年始の公衆浴場は下記により臨時営業します。皆様のお越しをお待ちしています。

年末年始営業時間

【年末】

12/29(日)・12/30(月)

午前10時～午後5時まで

【年始】

1/3(金)

午後1時～5時まで



お立ちより
ください!

大町市ボランティアセンターの 看板ができました!

大町市ボランティアセンターは、ボランティアをしたい人としてほしい人をつなげるはたらきをしています。また、ボランティアや福祉の理解を進める講座や講習会を開催しています。「何かボランティアをしたい」と思った方、その他ボランティアに関するご相談は…



11月19日(火)

連絡先 TEL 22-1501 大町市ボランティアセンター

ふれあいの窓

善意の寄附をありがとうございます

H25. 9. 16～11. 15(敬称略)

【現金】

大北地域精神障害者家族会「あすなる会」……627,793円
鮎貝商店……11,555円、88ボランティア……5,600円
大町市陶芸の家……10,000円、大北建設労働組合……7,637円

【物品】 匿名……白米60kg

相生町老人クラブ長生会……10,331円
大系タイムス友の会……45,000円
匿名……9,157円

【使用済切手等】 六九町自治会、俵倉品組、その他多数

「社協 おおまち」へのご意見、ご希望、投稿などみなさんの声をお寄せください。

〒398-0002 大町市大町1129 大町市総合福祉センター内

編集・発行：社会福祉法人 大町市社会福祉協議会 地域福祉係 TEL22-1501 FAX22-7071

URL <http://www.omachishakyo.org/> メールアドレスが変更になりました E-mail soumukikaku@omachishakyo.org